



久留米市

文化財マップ

善導寺・大橋校区の

善導寺・大橋校区の文化財

善導寺・大橋校区は、筑後川の川岸に無数にある自然堤防（河川の堆積物によってできた自然の高まり）に立地しています。川の恵みの豊かな土地ですが、日本でも有数の暴れ川である筑後川の洪水に悩まされてきた地域でもあります。この地域には縄文時代前期（約6500年前）から人々が生活しており、その足跡は現在も校区の各地に見ることができます。また、善導寺町も大橋町も、当地にある貴重な文化財が、町の名前の由来になっており、地域の人々にとってそれらの文化財がいかに大切にされてきたかが分かります。

弥生時代の前期（約2500年前）の木塚遺跡では土壇墓、木棺墓、石棺墓などのお墓が見つっています。その他、本村内畑遺跡、古北川底遺跡などで弥生時代の土器片が見つっています。次の古墳時代（約1750～1350年前）になると、木塚地区にたくさんの古墳が造られました。奈良時代には条里制のもと、縦横をきれいにそろえた水田がつくられました。平安時代の明確な集落跡は分かっていませんが、与田遺跡などから土器片や磁器片が見つっています。そして、鎌倉時代のはじめに、筑後在国司・押領使に任命された地元の豪族・草野氏の後押しのもと善導寺が聖光上人によって開基され（1208年）、繁栄していましたが、南北朝時代や戦国時代には、戦乱に巻き込まれています。特に天正12年（1584年）には、大友氏の家臣、立花道雪と高橋紹運が筑後に侵攻した際に、焼き討ちにあい、多くの僧侶や建物を失いました。また、豊臣秀吉の島津攻めの翌年に草野氏が滅亡したことで、有力な後援者を失った善導寺は、一時期衰退しましたが、江戸時代にはいると、筑後国主となった田中氏や、その後に久留米藩主となった有馬氏が、善導寺を庇護し、再び栄えました。

善導寺には、木造善導大師坐像を始めとする仏像や、江戸時代の建物など、多くの貴重な文化財が残されています。大橋町には、江戸時代の元禄11（1698）年、指出村と石浦村の間を流れる巨勢川に、石浦大橋が架けられました。待望の頑丈な石橋で、人々に喜ばれました。現在、善導寺と石浦大橋は、修理や復元等の事業によって、往時の輝きを取り戻し、地域の歴史遺産として活用されています。

※古文書や絵画など埋蔵文化財以外の文化財を扱っています。
も行っていきます。

博物館建設に備え、地域にある貴重な資料の散逸を防ぎ、収蔵・保管をする施設です。また、郷土の歴史を知る上で、重要な資料の調査を行い、展示などを通じて、資料の公開・学習のひろばとして普及活動

市内の出土品を整理・収蔵・保管・研究
しています。体験学習講座や資料の公開、貸し出し等を通して、久留米市民の歴史教育に利用して

いたゞく施設です。

※土器や石器など埋蔵（地中から出土した）文化財を扱っています。

久留米文化財収蔵館

久留米市諏訪野町1830番地6（えーるピエ敷地内）

(TEL) 0942-34-4995 (FAX) 0942-34-5045

久留米市埋蔵文化財センター

久留米市諏訪野町1830番地6（えーるピエ敷地内）

(TEL) 0942-34-4995 (FAX) 0942-34-5045

埋蔵文化財をはじめとする各種の文化財の調査・研究・収集・保存・活用・周知普及等を行っています。

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市民文化財部 文化財保護課

久留米市城南町15-3（市役所12階）

0942-30-9225 FAX 0942-30-9714 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

■こんなにあるぞ！善導寺・大橋校区の文化財■

No.	遺跡の名前	遺跡の時代	こんな遺跡です
1	正覚山浄土寺飯田庵跡	鎌倉	鎮西上人の弟子の敬蓮社入西上人が、飯田六郎に土地の寄進を受け開基したと伝わるお寺の跡です。
2	飯田館跡	鎌倉	草野氏始祖の草野永経の三男飯田六郎永信の館跡。
3	飯田六郎鎧塚	鎌倉	飯田六郎の墓と言われています。
4	木塚遺跡	弥生	弥生時代の土壇墓、木棺墓、石棺墓や、古墳時代、中世の生活跡がありました。
5	木塚古墳群	古墳	木塚・堂前・本村1～4号墳からなる古墳群です。現在は大破しています。
6	本村内畑遺跡	弥生	墓地
7	猿田彦石碑	不明	板碑
8	与田遺跡	平安～	白磁、土器などの遺物が散布。字名が「カフラケソノ」。
9	西誓寺	室町	天文10年（1541年）に開かれたお寺であると伝わっています。
10	古北川底遺跡	弥生～	川砂を採った際に土器が見つかりました。
11	古北遺跡	平安～	石碑、白磁、土器などが見つかりました。
12	与田中嶋村分界標石	不明	村と村の境界を示す石です。
13	善導寺	鎌倉～	
14	鎮西上人荼毘廟	江戸	聖光上人の火葬場に建てられた石碑があります。
15	格屋敷遺跡	古墳・鎌倉	平成12年に発掘調査が行われています。溝や古墳時代と中世の土器が出土しています。
16	飯田の渡し場跡	安土桃山	筑後川岸、楠大木が目印、大正期まで使用された渡しの跡です。
17	恵利井堰の忘れ石	江戸	恵利井堰に供出するはずだったが、忘れられた石を転用した墓です。
18	発久南寺跡	鎌倉	古いお寺の跡。江戸時代に、恵利井堰を作るために
19	発久寺跡	鎌倉	墓石・石塔類を供出しました。
20	石浦大橋	江戸	
21	常持殿	室町～？	古墓。3個の重ね石と、9個からなる石列があります。
22	山本郡竹野郡界標石	不明	巨勢川堤防上にあります。郡の境目を示した石です。
23	安田森の天神様	鎌倉～？	平家の落人の安田作兵衛を供養するための塚だといつ伝承が残っています。